

1. はじめに

私は旅行に行くことが好きだ。その際にはカメラを持ち歩き訪れた場所の写真を撮ってくる。そんな写真を綺麗に保存して、今まで以上に活用する事ができないかと考えた。今回の題材は平成 17 年夏期休暇に旅した北海道の記録、デジタルカメラで撮影した写真を有効に利用するにした。思い出の写真を編集、出力する為に用いた画像処理ソフトは Photoshop である。Photoshop は Adobe Systems 社の画像編集アプリケーションソフトである。プロ向け画像編集ソフトの定番として利用されている。フォトタッチソフトの一つで、既存の画像に特殊効果を付けたり編集することが主な機能である。

本卒業制作は、Photoshop で画像処理した写真を、一つの作品として保存し、さらに旅行地図との関連を持たせることに努力した。

2. 目的

デジタルカメラで撮影した写真を、Photoshop を使い編集、出力しアルバム集を制作し、旅の経路を明確に記録するために地図情報処理ソフト上に連携する事を試みた。地図情報処理ソフトの市場調査も目的の一つである。

尚、本制作で使用する画像編集アプリケーションソフトの PhotoshopCS2 の修得も目的である。

3. 方法

制作目的であるアルバム集の制作工程の流れを以下に示す。

(1)写真をパソコンに取り込み

北海道で 150 枚撮影した写真の中から、70 枚を選びパソコンに取り込みをして保存した。写真の選定方法は撮影した地域の特色が出ていて自分の思い出深い風景を選んだ。

(2)Photoshop で編集

取り込んだ写真を Photoshop でファイルを開き、まず色調補正を行った。色調補正をすることで、感覚にあった方法を使い画像がとても簡単に自然な色調を得ることができた。

(3)アルバム集作成

(2)で保存した画像を、A4 サイズの何もかかれていない画像（白紙）の上に貼り付ける。このとき白紙の下部に撮影場所、コメントを記入し保存する。保存した画像をプリンタで A4 上質普通紙に出力する。出力したイラストをクリアファイルに閉じる。

4. 結果

- ・ 撮影した写真総数 150 枚
- ・ うち出力した写真枚数 70 枚
(A4 クリアファイル 1 冊)

5. おわりに

アルバム集を作成して得ることが出来た技術は、主に Photoshop による画像編集技術であった。卒業制作開始時点では使ったことのない技術を修得しなければならなかったのが困惑したことも多々あった。制作方法をもっと工夫してアルバム集以外にも作ってみたかった。具体的には CD のジャケット等。今回はデジタルカメラを使用したのが、フィルムカメラで挑戦してみたいと思った。

今後の課題としては、地図情報処理ソフトと写真との関連づけにある。地図上に記した撮影ポイントをクリックするごとに明快に撮影した風景等が表示出来るように改良を重ねたい。

6. 関連 web サイト

[1] 早川廣行：早川廣行の PhotoshopCS プロフェッショナル講座（株式会社毎日コミュニケーションズ）

[2] wikipedia : <http://ja.wikipedia.org/wiki/>

[3] e-word : <http://e-words.jp/>

7. 作品例



網走近辺

2005 年 8 月 6 日